

Pitarm

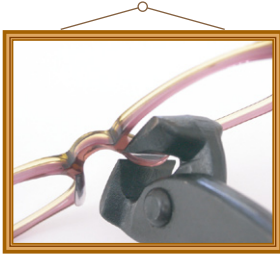
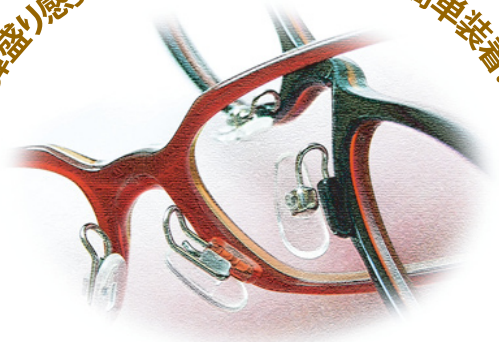
ピターム PAT.

Pi-001/Pi-002/Pi-003/Pi-004

取り扱いマニュアル/MANUAL

(アセチ/セルフレーム用クリングス)

鼻盛り感覚で「ピタッ」と貼るだけで簡単装着!



1...切る

加工するフレームの鼻盛りをニッパー(※1)等で切り取ります。切り取りの際はフレームにキズがつかないように注意して下さい。

(※1) 嗅い切りニッパーはオプションであります。



2...均(なら)す

切り取った部分を樹脂用ヤスリ(※2)等で平面にして下さい。その後パフ等で仕上げます。

ヤスリをかける際はフレームにキズがつかないようにテープ等を貼って保護して下さい。

(※2) 手のひらサイズの『オリジナル樹脂用ヤスリ』はオプションであります。



3...確認して塗る

パッド位置を確認後、フレームの取付け位置に『アセチ用接着液』(※3)を塗ります。

ピターム貼り付け面とほぼ同面積で表面張力状に塗って下さい。塗り過ぎて液が垂れないようにして下さい。(※3)『アセチ用接着液』はオプションであります。



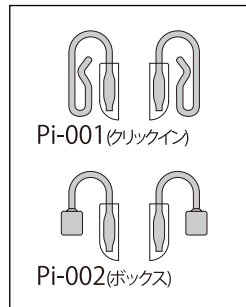
4...パーツに塗る

ピタームの貼り付け面に『アセチ用接着液』を表面張力状に塗りそのまま約1、2分待ちます。塗布面が溶け、より強い接着力が得られます。

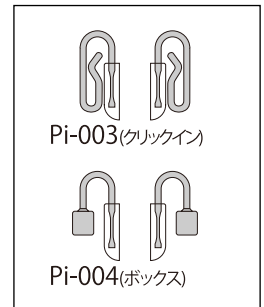


ピタームに接着液を塗る固定治具として、ダンボールの側面の穴などを利用すると便利です。

ハイポジションタイプ



ローポジションタイプ



5...貼る

3で塗った位置にピタームを貼り合わせます。その時ピタームを軽く押さえつけながらこすり合わせ、接合面の空気を完全にぬいて下さい。※空気が入ったまま接着しますと十分な接着強度が得られないので注意して下さい。



6...硬化

接合部分は数時間(約3時間)で硬化しますが、温度や湿度によって異なります。

左右の貼り付け位置が違った場合には、貼り付け直後でしたら微調整出来ます。



7...調整

十分な硬化を確認後、パッドを装着してお客様に合わせてフィッティングをして下さい。